

和し 鍛え 学ぶ

朝刊が届かない朝

みなさんのご家庭は新聞を購読しているでしょうか。ある調査によると30代の購読率は30%ほどで新聞の購読率は年々低下しているそうです。情報の速さでいえば新聞はインターネットに太刀打ちできません。購読率低下は今後も続くでしょう。が、紙媒体にもまた別の良さがあると感じます。

我が家はずっと同じ新聞を購読しています。朝の支度をしながら新聞を読むのが昔からのルーティンになっています。

ところが、最近ちょっと困ったことが起きています。朝刊が届かないのです。これはちょっとした事件どころではない、初めての異変です。それでどうしたかというと、最近は毎朝、前日の新聞を読んでいます。販売店の方も最善を尽くしてくださっているに違いなく、どうしようもない事情でこの状況になっているのだと思います。ですから「朝刊が遅くて困る」と文句をいうのではなく「人手不足で大変なんだろうな」と察しています。

人口減少問題は深刻です。すでにいろいろな業種で少子高齢化に伴う人手不足問題が起こっています。今の子どもたちが大人になる頃にはどんな世の中になっているでしょうか。とても心配です。

今ある仕事がAIにとって代わられることも今後ますます増えるでしょう。

先日、たまたま午後4時ぐらいのNHKニュースを観ました。ほとんど観ない時間帯です。冒頭でアナウンサーがメインニュースを読んだ後「ここからはAIによるニュースです」と言いました。「え？ NHKニュースが！？」と耳を疑いました。人が読むニュースと遜色ありませんでした。言われなければ気づかなかったと思います。ここまでAIが生活に入り込んでいるのかと衝撃を受けました。何が真実で何がフェイクか。正しく見極める目が必要だと改めて感じた出来事でした。

12月22日(金)は冬至 ちょっと暖かい冬です

今年の冬至は12月22日(金)です。冬至にはゆず湯に入ったり、カボチャを食べたりする風習があります。冬至が一年で最も昼間の時間が短いことは知られていますが、日の出と日の入りと冬至にはズレがあることをご存じでしょうか。日暮れが最も早いのは12月上旬から中旬、一方、日の出が最も遅いのは1月上旬から中旬頃です。朝はこれからどんどん暗くなります。暗い朝は気分的につらいですが、ゆとりをもって起床し安全に登校してくださいね。



3年生のボランティアの生徒たちが毎朝落ち葉を掃き集めてくれています。カエデの落葉は11月に終わり、メタセコイアの落葉も終わりを迎えていました。コロナ禍でできなかつた調理実習が復活しています。お家でも積極的に手伝いをしてくださいね。和楽器体験、生徒が楽しそうでした。